YMCA

第17回
認定NPO法人和歌山YMCA
チャリティークリスマスコンサート

～ 戦後80年のいま、平和を願いながら ～

Charity Christmas Concert

Konno Misako
紺野美沙子

Ezaki Masako
江崎昌子

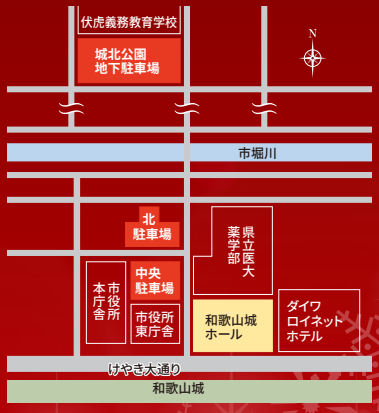
2025.12.12 fri

和歌山城ホール 小ホール

開演18:30（開場18:00）終演20:45

【第1部】紺野美沙子による朗読「星は見ている」広島の原爆でわが子を亡くした父母らの手記より
～江崎昌子によるピアノ演奏とオリジナル映像とともに～

【第2部】江崎昌子によるピアノソロコンサート
バッハ　ペトリ編/「羊は安らかに草を喰み」
ショパン/ノクターン第2番 作品9-2（ナショナルエディション版）
ワルツ/第1番 作品18「華麗なる大円舞曲」
ショパン/バラード第3番
ストヨフスキ/願望より プレリュード
サンカン/オルゴール
マスネ/狂ったワルツ
シューベルト リスト編/アヴェ マリア
※曲目は変更になる場合がございます。



和歌山城ホール専用駐車場はございません。
上記の駐車場等をご利用ください。

チケット
（前売り）大人/2,000円　高校生以下/1,000円
（当 日）大人/2,500円　高校生以下/1,500円
全席自由

このコンサートの収益金は、国際協力・地域奉仕・災害支援・障がい者支援に使用させて頂きます。

●チケット取扱先（座席数に達した段階で、販売を終了いたします。）
和歌山YMCA　和歌山市太田一丁目12番13号　TEL.073-473-3338
和歌山城ホール　和歌山市七番丁25番地の1　TEL.073-432-1212

主催/認定NPO法人和歌山YMCA　和歌山市太田一丁目12番13号

YMCA

Charity Christmas Concert

紺野美沙子　俳優・朗読座主宰

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台「細雪」（原作：谷崎潤一郎）では三女・雪子役を好演。他に「忠臣蔵」「日本の面影」（作：山田太一）「両国花錦闘士」（原作：岡野玲子）など、硬軟を問わず意欲的に舞台に取り組んでいる。バラエティ番組にも度々出演し、飾らないトークで注目を集めている。1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ他、アジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも27年に渡り活動した。著書に「ララ親善大使」（小学館刊）がある。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。音楽や影絵、映像など、様々なジャンルのアートと朗読を組み合わせたパフォーマンスを全国各地で公演している。2022年夏から、平和の大切さを伝える母親の手記「星は見ている」の朗読活動をスタート。DVDを制作し、教育機関等に無償提供する新しい試みに取り組んでいる。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。

江崎昌子　ピアノ

桐朋学園大学を卒業後、ワルシャワショパン音楽大学研究科修了。第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位（フランス）、第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位、及び最優秀シマノフスキ演奏賞（ポーランド）、第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー賞（イタリア）、第31回日本ショパン協会賞受賞。2010年、ポーランド政府より、外国人に贈られる文化勲章“グロリア・アルティス”を受勲。これまでに、東京交響楽団、日本フィルハーモニーなどをはじめ、モスクワ交響楽団、チェコフィルハーモニー、ポーランドのルビンシュタインフィルハーモニー、韓国のウルサン交響楽団、ポハン交響楽団など、国内外のオーケストラとの協演多数。横浜招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどにも出演。オクタヴィアレコードよりショパン全曲録音を展開中。また、2019年にはザレンプスキの国内初の楽譜とCDをリリースし、レコード芸術で特選盤となるなど、知られざるポーランドの作品の演奏にも力を入れている。また、後進の指導と共に、ショパンコンクールインアジアをはじめ、数々のコンクールの審査も務めている。現在、洗足学園音楽大学・大学院教授、日本ショパン協会理事。

和歌山YMCA

和歌山YMCA WEBサイト▶

YMCAは1844年ロンドンで誕生して以来、全世界に広まり、現在では世界120の国と地域に組織されおよそ6,300万人の会員を有するNGO（非営利組織）です。地域のニーズに応え、生涯にわたる学習、語学教育、国際理解教育、幼児教育、野外活動、健康教育、ボランティア活動等を通じて青少年の人格向上とその精神・知性・身体の調和と発達を願い、キリストに示された愛と奉仕の生き方を分かち合うことを目的とし、民間の非営利公益法人として活動しています。

和歌山YMCAは1949年に和歌山ワイズメンズクラブが設立した有志団体から始まりました。1977年から大阪YMCAのブランチとして、野外活動、スポーツ教室、英語教室、ボランティアなどの活動を続け、1992年に独立YMCAとなりました。また2015年5月には認定NPO法人の申請が許可され、和歌山県内第1号の認定NPO法人を取得しました。

現在は学校法人である和歌山YMCA国際福祉専門学校の介護福祉士科、日本語科、学院高等学校サポートセンター、認定NPO法人の健康教育事業（ウエルネスセンター）、語学教育事業（ランゲージセンター）、障がい児通所事業（シードクラブ）の6事業と共にボランティア活動などのYMCA運動を展開しています。